

# 竜王町 コンパクトシティ化 構想(案)

## 子どもたちの未来へ贈る 竜王2030プロジェクト ～子どもと暮らす喜びを実感できるまちづくり～

### 子どもの笑顔があふれ、多様な交流を育む中心核

中心核が目指す目標像

- 目標① 教育関連機能を集約し、ふるさとへの愛着を育む質の高い教育環境の整備
- 目標② 防災機能を強化し、安心安全な広域的防災拠点を創出
- 目標③ 多世代・多様な交流ができるにぎわい空間の創出
- 目標④ 子育て支援の充実と安心して子どもを産み育てられる人にやさしい環境の創出
- 目標⑤ 健康寿命の延伸と高齢者が活躍できる場や機会の創出
- 目標⑥ 誰もが安心して移動できる道路の整備と安らぎのある景観の形成
- 目標⑦ 滞在性を高める民間施設の誘致と農業の魅力を発信
- 目標⑧ 若者・子育て世代の定住促進とU・Iターンを誘発する魅力的な住宅等の誘致



**■背景と目的**  
 2014年に推定された「消滅可能性都市」からの脱却をめざし、本町では教育施設や幼保などのあり方検討プロジェクトチームを立ち上げ、人口減少を見据えた機能集約や公共施設の老朽化への対応を含めたコンパクトシティ化に向けた議論を重ねてきました。  
 今後の社会経済情勢の変化に対応しながら、明るく元気で活力あふれる強いまちを実現するためには、原風景を守りながら町民の心の拠り所となるまちの中心を整えるとともに、既存の集落・団地の維持・再生を図りながら、まちの中心との結び付きを強める必要があります。

### 集落・団地の機能やコミュニティの維持

- 目標① 生まれ育った地域で住み続けられる環境づくり
- 目標② 地域特性を活かしたコミュニティの再生
- 目標③ 持続可能な自治会への支援

<p><b>自治会活動を維持するために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>時代に相応しい自治会活動の見直し</li> <li>女性の自治会役員登用</li> <li>自治会行事への親子参加、自治会活動への関心を高める</li> <li>自治会行事の共同実施</li> </ul>	<p><b>若者・若い世代が定住するために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域特性を活かした生活環境の形成</li> <li>自慢できる地域の宝・魅力の創出</li> <li>U・Iターンしたくなる魅力づくり</li> <li>地元企業のPRと地元優先雇用の働きかけ</li> </ul>	<p><b>高齢世帯が安心して暮らすために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命の延伸、高齢者の経験等の活用</li> <li>地域見守り支援の充実</li> <li>空き家を活用した居場所づくり</li> <li>集落営農法人の広域化、都市部からの新規就農者の誘導</li> </ul>	<p><b>二世帯、三世帯が同居・近居するために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな子育て環境のアピール</li> <li>地域における子育て支援の充実</li> <li>空き家、空き地の利活用の促進</li> <li>無秩序な開発を抑制しつつ、住み続けられる制度づくり</li> </ul>
<p><b>取組例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域支え合いしくみづくりモデル事業の普及等</li> </ul>	<p>職住近接、転入誘導策や子育て支援策の充実等</p>	<p>お出かけ支援の普及、支え合いマップ作り等</p>	<p>リフォーム補助、空き家利活用の仕組みづくり等</p>

### 中心核と地域コミュニティのネットワークづくり

- 目標① 移動しやすい公共交通網の再編
- 目標② 中心核と地域を結ぶ道路の整備
- 目標③ 中心核と地域の情報ネットワークの整備

■ 中心核や町内の主要施設（公共施設、医療施設、商業施設等）までの移動手段の確保

■ 町外施設へ接続する路線バスの利便性向上

■ 各地域から中心核へアクセスしやすい道路の整備

■ 防災行政情報システムを活用した、情報の共有化

**【中心核全体について】**

- ▶ 竜王の「顔」となる魅力的な場所、1日中いられる場所、常に何かに利用されている場所にする
- ▶ 住民の暮らしに便利な機能を集積する
- ▶ 子どもから高齢者まで、みんながアクセスしやすい環境をつくる
- ▶ 1つの施設に複数の機能を持たせて効率化する
- ▶ 防災対策（特に水害・浸水対策）